「新時代とやまハイスクール構想」の進め方について

資料1

「新時代とやまハイスクール構想」については、これまでいただいたご意見を参考に、今月の構想検討会議で議論した結果を踏まえ、次のとおり 整理のうえ、着実に進めていくこととする。

項目	進め方
(1) 構想の基本的	・ 構想は、「こどもまんなか」の視点から、以下を基本として進めていく。
な方針	① 基本目標である「新時代に適応し、未来を拓く人材の育成」の実現を目指すこと
	② 少子化が進む中でも、生徒に多様な選択肢を提供できるよう、特色ある「新時代ハイスクール」を県内にバランスよく
	配置すること
	③ 実施方針(素案)で示した令和20年度までに「目指す姿」に向け、3期に分けて段階的に再編等を進めていくこと
(2)構想の「実施方	・ 「実施方針」は、構想の方向性を示す「羅針盤」として位置づけ、策定後の社会情勢の変化などを踏まえ、必要な場合は一部
針」および「各	見直しを行いつつ、常に、上記(1)の基本的な方針に基づき、構想を着実に推進する。
期の設置方針」	・ 「各期の設置方針」は、「実施方針」に基づき、具体的な対象校を示すものとし、3期ごとに、「新時代ハイスクール」の教育
の位置づけ	内容や設置に必要な再構築を検討した上で提示する。
(3)「実施方針」の	・ 以下を「実施方針」に記載する。
内容等の見直し	① 第1期の議論と並行して、第2期以降に設置する学校についても必要な検討を行うこと
	② 既存施設の活用等の観点から、複数キャンパス制の導入などにより、中規模校の機能分担を図ることを検討すること
	③ 大規模校については、整備方法として、「新築」のほか、「既存施設の活用」も含めて検討を進めること
	・ 今後、関係者の意見をお聞きし、農業・工業・商業高校の将来像や職業系専門学科の開設の方向性などについて検討を行い、
	<u>その結果を実施方針に追記する。</u>
(4)「実施方針」の	・ 「実施方針」は、来年1月頃までに取りまとめる。
取りまとめ時期	・ 「実施方針」を取りまとめた後、第1期に関する検討を行い、令和8年度前半を目途に「第1期設置方針」として公表するこ
および第1期校	とを目指す。
の設置時期	・ これに伴い、第1期校の設置は令和11年度を目指すこととする。